

# 地域おこし協力隊 活動記 Vol.117



岩木山で初雪が観測されました。山頂は雪で白くなり、中腹は紅葉で赤く色づき、麓はまだ緑で青々としている、この時期の岩木山が一番好きです。美しいですね。同時に、冬が始まってしまうのだと、という実感（恐怖心）がわく時期でもあります。ここにちは、協力隊の穂坂です。

岩木山といえば、お山参詣!! 今年も大いに盛り上りました。協力隊の取り組みとしては、青森大学の後藤ゼミを対象とした学生インターを企画しました。祭り当日は、学生、計12名が参加し、幟旗・五色旗、カンナガラ御幣をあげたり、お供えものを運んだりしました。

相馬小学校と相馬中学校で出前授業をさせていただきました。相馬有志会の嶋



成員会と相馬ごども会育成協議会との共催で「お山参詣『宵山』体験プログラム」を実施しました。お山参詣に参加してみたいけど、いきなり会員になるのはハードルが高いという子ども向けに、無料で参加する機会を提供するプログラム。これには相中生5名が来てくれました。

なにより嬉しかったのは、地元高校生の工藤君が初参加してくれたことです。「有志会に親や友達がいなくて行きづらかったけど、協力隊の2人がいたから参加することができた」と言ってくれました。そんな彼は準備から当日までフル参加。メディア対応でも大活躍し、有志会から感謝状が贈られました。

最後は個人的な話です。昔ながらの参拝をしてみました。山頂で御来光を拝む「朔日山」ですが、登頂したことを神に知らせるために、「ハジ今来たじゃ」と大きな声で言い（叫び）ながら、もってきましたカンナガラ御幣で岩木山神社の奥宮を叩きます。ヤバい行為に見えますが、これは伝統的で正統な参拝方法です。ちなみに、ハジというのは岩木山の神の古名で、この神は耳が遠いのだそうです。だから、ハジの名を大声で叫ぶのです。伝統的な参拝方法だとはいって、周りからの目もありますし、正直気が引けました。昔ながらのお山参詣で、水垢離と種蒔苗代での占いをやれていないので、再来年にもトライしてみたいと思っています。

3年連続で参拝すると御利益があると言われているお山参詣。3年連続で参拝できました!! 今年はめちゃくちゃいい年になりました!! それも有志会の皆さんのおかげです。ありがとうございます。

